

ジャパンロゲイニングチャレンジ 2006菅平大会

大会報告書



開催日 2006年6月10日(土)~11日(日)

主催 ジャパンロゲイニングチャレンジ実行委員会

主管 Team白樺 http://www.geocities.jp/orienteering_shirakaba/

後援 上田市、菅平高原観光協会、菅平高原旅館組合、菅平牧場畜産農業協同組合、ダボス牧場
長野県オリエンテーリング協会、日本ロゲイニング協会、菅平ロゲイニングクラブ

協賛

 **Columbia**
Sportswear Company.
<http://www.columbiasports.co.jp/>

SILVA SWDEN AB 日本総代理店
株式会社ノルディックスポーツ


Get out there™

信越ペプシコーラ販売株式会社

TEAM阿間梨村越様

競技エリア 長野県上田市菅平高原一帯
会場 菅平高原ホテル白樺荘・スキー場シュナイダーゲレンデ周辺

大会実行委員長 後藤 大輔

はじめに、本大会開催にあたり、ご理解、ご協力くださった菅平高原の方々、関係機関の皆様に深く御礼申し上げます。また、競技に参加された皆様も、長時間にわたるレース、お疲れ様でした。

本大会実行委員会では、世界規格のロゲイニングと同じ 24 時間での開催を目標に年々競技時間を拡大してまいりました。2002 年の 3 時間から始まり、昨年は 6 時間ずつ 2 日間に分けた 12 時間、そして今年は 12 時間ノンストップ、しかもそのほとんどが夜間行動という競技形式をとり、夜間、視界がきかない中でのナビゲーションを堪能していただけたことと思います。

チームのメンバーが協力し合いながら自然に挑戦していく様は、もはやオリエンテーリングの枠を超え、アドベンチャーレースの域に入りつつあります。精根尽き果てた表情でゴールする選手、清々しい顔でゴールする選手など、様々な選手、チームがありましたが、上位層の我々の予想をはるかに上回るパフォーマンスの高さには、ただただ驚かされるばかりでした。

その一方で、大会の運営に限界が近づいているのも否めません。競技時間の拡大に伴って使用するエリアも拡がり、それに対する人員が不足し始めております。細かいところまで手が行き届かず、競技者の皆様にはご不便、ご迷惑をおかけ致しました。

大会終了後、参加者の皆様からも数々のご意見、ご指摘をいただいております。それらを参考に、今後、安全管理体制の確立、適切なコースの提供など、課題をひとつひとつ解決し、皆様に快適に楽しんでいただけるロゲイニング開催に努めてまいります。どうぞ今後とも、菅平ロゲイニングをよろしく願いたします。

ジャパン・ロゲイニングチャレンジ2006菅平大会 報告

競技責任者 樺澤秀近

■競技エリア全般

今回の競技エリアは菅平高原にとどまらず上田方面に下った真田市街地まで含めた広大なエリアを設定いたしました。競技エリアの標高差は1600mにもなります。また初めて12時間通しのレースになったこともあり、市街地方面は移動時間の計算のしやすさ安全面も考え舗装道路の移動がメインとなる設定をいたしました。ナビゲーションの難易度としては一部のコントロールを除いて、比較的簡単な設定といたしました。

■コース選択について

夜10時にスタートする12時間の競技時間としましたので、前半は夜間、後半は日中になります。競技エリアは大きく分けると山岳と市街地の2つのパートから構成されるため、基本的なコース選択として、夜間は危険の少ない市街地、日の出後に山岳という組み立てを想定しました。しかし菅平高原と真田市街地は舗装道路とはいえかなりの距離があるため体力、移動速度を考慮し市街地まで下りるかどうかの判断が重要になります。体力に自信のないチームは真田市街地を考えず菅平高原のみのコントロールを回ったほうが効率が良くなったかもしれません。

レース結果を見ますと、全体の傾向として順位とコース選択は以下のような3つのグループに分けられました。

- 上位になったチームの多くはスタート直後に市街地を目指し、明るくなってから山岳エリアを回っています。
- 中間の順位の数チームは夜間に山岳エリアに向かい、市街地には下りず山岳エリアのコントロールのほとんど全てを獲得する作戦をとっています。
- 下位になったチームは、市街地に下りたものの時間切れで山岳エリアを回ることができず得点を伸ばすことができなかつたようです。

■ナビゲーションおよび地図について

12時間の部については25000分の1地形図をベースとした地図を使用しました。しかし一部不正確な部分もあり競技に少なからず影響を与えてしまったという問題もありました。参加者はアドベンチャーレース競技者とオリエンテーリング競技者が大部分を占めますが、アドベンチャーレース競技者は普段から（多少不正確な部分も含む）25000分の1地形図に比較的慣れているためか、不満はほとんど聞かれなかつたのに対し、オリエ

ンターリング競技者は競技の特性上、細部まで正確な地図があることが前提であるため、地図のあいまいさに対しかなりのストレスになったようです。この点については次大会では改善しなければならないと感じています。また示されていると思われる場所に行っても、コントロールが発見できないというケースも発生しました。コントロールへアプローチするために必要な情報が表現されていない地形図が元になっていることが原因ではありますが、より目立つ場所へのコントロール設置やアプローチするために必要な情報が地形図に表現されている場所への設置が必要と感じております。

■3時間の部について

メインとしている「12時間の部」の他に初心者でも参加しやすい「3時間の部」を開催しました。こちらは詳細なオリエンテーリング地図を使った種目になります。手軽に楽しみたい競技者、12時間の部では長すぎると感じる競技者に参加していただく目的で設けている種目です。今後メインの競技時間を本来のロゲイニングである24時間で開催する場合に、この3時間の部とメインの種目の競技時間に大きな差ができてしまうため、来年以降この種目をどのように開催していくかというのは大きな課題になりますが、「誰でも手軽に」というコンセプトでさらに楽しめる種目にしていきたいと考えています。

■まとめ

参加者をお願いしたアンケートから「市街地（舗装道路）が長すぎる」「地図が不正確である」といった厳しいご意見もいただきましたが、「24時間の部をやってほしい」「また参加したい」という声も多く、大会について期待を持っていただいていると感じました。来年は今年の反省を踏まえ、さらにパワーアップした大会開催を目指します。

12hours-men

1	(307)	柳下 大	チーム大安	2078
2	(311)	樋山 邦治	ち〜む野獣	1707
3	(312)	関 隆文	東工大美術部	1470
4	(308)	竹内 利樹	マッパ	1371
5	(316)	堀江 誠克	チーム「地平線」	1298
6	(310)	真鍋 典夫	チーム孫々	1289
7	(309)	高梨 雅幸	東龍門男組	1244
8	(313)	高野 隆	DESERT ROSE	1229
9	(301)	八幡 尚	雀狼会	1222
10	(315)	早野 哲朗	完歩します！	1217
11	(305)	長柄 久光	5tech小隊	1209
12	(302)	種市 哲哉		1111
13	(317)	安田 太郎	チームタカオ	1029
14	(304)	田中 賢一	フロワークス	700
15	(303)	木村 慎		674
参考	(306)	岡崎 智也	チームインリン	441
16	(314)	伊藤 勇介	TEAM i-nac B	372

12hours-mix

参考	(102)	中村 成伸	とれいるざんまい	1711
1	(105)	平野 直子	稲毛インター迷走部	1550
2	(103)	長田 麻里	ジェットラグ	1538
3	(115)	田島 利佳	TEAM阿梨	1435
4	(111)	鈴木 智人	花木ボンバイエ	1110
5	(104)	三ツ股 謙二	ムーンライダー	1095
6	(107)	相川 創	Extreme Chain	1074
7	(114)	井上 桂	TEAM i-nac A	1010
8	(110)	新井 健巨	マイメロ	971
9	(112)	林 武彦	チームラタマキュー	953
10	(106)	藤井 俊弘	富士っこ	935
11	(117)	松本 高幸	ハッピートレイルズ	895
12	(113)	衛藤 寛	カワキンRhapsody	877
13	(108)	菊島 明佳	Columbia UNITE-X	858
14	(101)	日詰 多香信	Team熟女★2H	817
15	(118)	足立 辰彦	ハッピートレイルズ	359
	(116)	三家丸 裕子	うだまる	LATE
	(109)	鈴木 真樹子	ももレンジャー	LATE

3hours-men-open

1	(602)	高橋 善徳	みちの会	1244	10:58:12
2	(646)	羽鳥和重		1164	10:57:12
3	(630)	須田 剛		966	10:56:40
4	(624)	宮林 勝	入間市OLC	912	10:56:21
5	(640)	佐藤秀夫		772	11:01:47
6	(644)	中川逸人		717	10:58:24
7	(610)	木村 佳司	長野県OL協会	693	10:53:25
8	(637)	森本 大輔	広島OLC	679	11:00:13
9	(618)	山田 敏弘	神戸DSV	674	10:54:05
10	(615)	久世 斉	神戸DSV	674	10:54:17
11	(634)	根本 丈司	シルバーサドルズ	669	10:59:59
12	(623)	岩田 和己	富山OLK	666	10:58:33
13	(635)	小林 亮介		567	10:49:04
14	(645)	井上陽介		548	11:02:28
15	(643)	岩村和彦		453	10:54:54
16	(642)	倉永茂幸		441	11:03:05
17	(621)	北川 建次	Fair Wind	407	10:52:47
18	(641)	島田貴之		362	10:53:05
19	(613)	黒田 幹朗	長野県OL協会	349	10:53:34
20	(625)	則武 淳		292	10:55:13
21	(620)	松橋 徳敏	つるまいOLC	289	11:16:34
22	(614)	霧林 毅行	神戸DSV	231	10:12:43
23	(616)	平田 浩明	神戸DSV	231	10:12:48
24	(617)	卯月 法晴	神戸DSV	231	10:12:50

3hours-women-open

1	(619)	芝田 登紀子		501	10:52:55
2	(603)	塚本 恵		313	10:53:21
3	(639)	芳賀 美奈子		292	10:54:58
4	(608)	安齋 恵理子	Hyvaa Haalto	45	09:49:42

3hours-men-jr

1	(611)	木村 友佳	長野県OL協会	693	10:53:31
2	(631)	須田 格		310	10:58:57
3	(632)	須田 和幸		310	10:59:01
4	(609)	安齋 悠杜	Hyvaa Haalto	45	09:49:47

3hours-men-sr

1	(627)	小林 二郎	愛知OLC	810	10:57:43
2	(612)	清水 潔	横浜OLクラブ	796	10:59:21
3	(626)	大場 隆夫	サン・スーシー	758	10:55:35
4	(601)	山賀 良成	村松OLC	649	11:01:03
5	(622)	志方 英三	岐阜OLC	532	10:57:44
6	(607)	前田 春正	KOLA	530	10:49:47
7	(638)	永元 秀和	京葉OLクラブ	448	10:57:07
8	(629)	井上 幹男	東京OLクラブ	442	11:06:25
9	(604)	柴田 喜一	つるまいOLC	403	10:43:17

参考記録のチームは、途中棄権したメンバーがいたため。

参加者アンケート集計結果(3時間の部)

* 回答数 4通 + ネット 4通

* 参加回数 1回(4)

* この大会を知ったきっかけを教えてください(複数回答)

インターネット(3) ポスター(0) パンフレット(0) 新聞(1) ラジオ(0) 他の大会での宣伝(1) その他(4)

知人から聞いて(3) 毎年出ている(1)

* 参加した理由を教えてください(複数回答)

おもしろそうだから(1) 友人に誘われたから(3) 興味があったから(0)

オリエンテーリングをやっているから(2) アドベンチャーレースをやっているから(0)

以前参加したことがあったから(2)

その他()

* 今回の大会に満足しましたか?

はい(8) いいえ(0)

* 「はい」と答えた方に質問します

具体的にはどのようなことに満足しましたか?(複数回答)

パンフレット(0) コース(8) スタート時間(3) 競技時間(4) ハッシュハウス(0) スタッフの

対応(2) 地図の精度(4) カーボパーティ(1) コントロールの位置(1)

その他(1)

* 「いいえ」と答えた方に質問します

具体的にはどのようなことに満足できませんでしたか?(複数回答)

パンフレット(0) コース(0) スタート時間(1) 競技時間(0) ハッシュハウス(0) スタッフの対応(1)

地図の精度(0) カーボパーティ(0) コントロールの位置(0)

その他 コントロールの数が少ない(1)

* 来年のジャパンロゲイニングチャレンジは24時間を予定しています。参加したいと思いますか?

はい(1) いいえ(7)

* 「いいえ」と答えた方に質問します。何時間であれば参加しようと思いますか?

3時間(3)

6時間(5)

9時間(1)

12時間(0)

* その他(自由記入)

今年も「3時間の部」に日帰り参加したのですが、スタート時刻が去年よりも2時間早く大変でした。せめて9時スタートにして欲しいです。コントロールの数が多いほうが作戦も色々あって楽しめます。初心者にもいいと思います。来年も3時間やって下さい。

初参加で3時間の部を体験させていただきましたが、根っからの地図好きな私にぴったりのスポーツだと思いました。体力と頭脳を駆使する面白い競技なので、もっともっと体力を養って再挑戦したいです。ありがとうございました。

比較的狭い範囲のマップだったので、コントロールは道沿いのわかりやすいものはもう少し減らしても良かったと思います。また、コントロールももう少し多く、ルーティングの難易度を上げて良かったかと思いません。でも、すばらしい地図、すばらしいトレインでおおいに満足しました。24時間も出たいのですが、メンバーが一人一人でチャレンジできる6時間もあれば嬉しいです。

参加者アンケート集計結果(12時間の部)

* 回答数 39 通 + ネット 10 通

* 参加回数 1回(11) 2回(7) 3回(9) 4回(7) 5回(2)

* この大会を知ったきっかけを教えてください(複数回答)

インターネット(20) ポスター(0) パンフレット(2) 新聞(0) ラジオ(0) 他の大会での宣伝(10)

その他

知人(13) 過去の大会に参加(3) オリエンテーリング大会(1) お店で教えてもらった(1)メーリングリスト(1)

* 参加した理由を教えてください(複数回答)

おもしろそうだから(24) 友人に誘われたから(14) 興味があったから(13)

オリエンテーリングをやっているから(11) アドベンチャーレースをやっているから(26)

以前参加したことがあったから(18)

その他

ナイトオリエンテーリングに興味があったから(1)

長時間のナイトイベントだから(1)

チームで行動する競技だから(1)

* 今回の大会に満足しましたか？

はい(44) いいえ(5)

* 「はい」と答えた方に質問します

具体的にはどのようなことに満足しましたか？(複数回答)

パンフレット(1) コース(16) スタート時間(14) 競技時間(26)

ハッシュハウス(4) スタッフの対応(12) 地図の精度(5) カーボパーティ(7)コントロールの位置(9)

その他

1枚目の地図(山)のポストが全部取れたから(2)

夜が楽しかったから(1)

自己満足(1)

菅平に満足！(1)

* 「いいえ」と答えた方に質問します

具体的にはどのようなことに満足できませんでしたか？(複数回答)

パンフレット コース(8) スタート時間 競技時間 ハッシュハウス(2) スタッフの対応 (1)

地図の精度(2) カーボパーティ(1) コントロールの位置(2)

その他

舗装路が多すぎる(3)

ポスト位置が少し難しくても良い(1)

怪我の対応、保険料の低さ(1)

* 来年のジャパンロゲイニングチャレンジは24時間を予定しています。参加したいと思いますか？

はい(31) いいえ(13) 未定(5)

*で「いいえ」と答えた方に質問します。何時間であれば参加しようと思いますか？

3 時間(3) 6 時間(0) 9 時間(1) 12 時間(9) 18 時間(1)

*** その他(自由記入)**

- ・ スタッフの皆さんお疲れ様でした(2)
- ・ これからも毎年続けて下さい。大好きです。
- ・ 市街地はやめて欲しい
- ・ 24 時間やると市内に入ってしまうし、眠い
- ・ 面白かった。ありがとうございます
- ・ 来年の 24 時間を楽しみにしています(4)
- ・ ちょっと舗装路が多かった(真田町)
- ・ 舗装路の往復(真田町—菅平間)はつまらない
- ・ ありがとうございます。スタッフの時間に感謝しています
- ・ すんげーおもしろかった
- ・ 樺澤さんありがとうございました
- ・ オリエンマップは偉大なり
- ・ ロゲインとオリエンの違いを痛感しました。しかし、夜の山はいい！ありがとうございます。サンドイッチ美味しかったです。
- ・ 舗装路が長いのには参りました。帰りは2時間近くポイントが取れないこともあり精神的に凹みそうな場面もありましたがおおむね楽しめました。もう1箇所HHのようなエイドがあると助かります。12時間の疲労度と体の痛み具合を考えると24時間は今の状態では難しいと感じています。24時間となるとトレーニングも大きく変わってきそうですね。主催される方は大変だと思いますがまた来年も参加させていただく方向で考えていますのでよろしくお願いします。みなさんお疲れ様でした。
- ・ 深夜から早朝にかけて、通り道にある家の犬が吠え続けていました。苦情は無かったですか？ 24時間に参加したいと思いますが、チームが組めるか不確定です。12時間の部も残してもらえると、うれしいですね。あと、南方面を回ったので、ハッシュハウスを使うことはなかったです。
- ・ 大会運営本当にお疲れ様でした。おかげさまで最後まで楽しく走り回ることが出来ました。とともに、競技中根子岳山頂にて「設置フラッグの撤収って大変だナァ…。」などとチームで会話をしましたが、いえ根子岳だけではなく撤収作業すべてが膨大な作業量なはずで本当に頭が下がる思いです。ところで私達素人チームは、経験が浅くコントロール位置などの競技上の感想はあまり述べられませんので、カーボパーティで感じたことを述べさせて下さい。カーボパーティのお料理は本当においしかったです。残念に思ったのは、「食べておしまい」の感がした点です。せっかくのパーティ形式ですし、ベテランの方から初心者の方まで幅広い層の人がいますので、チーム紹介とか、作戦の披露(おいおい…)とか、あと、大会スタッフの方の紹介とか、もちろん皆さんめいめいにお話されて盛り上がっていたのですが、大会に参加するメンバーとしての一体感というのは、やはり司会者の方の主導で出来る気がします。そんな時間が少しあってもいいような気がしました。主催者の方のご苦勞を増やしてしまうような提案ですがいかがでしょうか？ 次回開催時の参考のひとつとなれば幸いです。重ねて申し上げますが、本当に立派な大会をありがとうございました。ぜひ次回も参加できるように…。もう少しマシな成績取れるように体鍛えておきます。
- ・ 大会運営お疲れ様でした。これまで体験したことの無い長時間でしたので相当つかれましたが、十分な達成感(開放感?)を味わえるとても楽しいイベントでした。一番楽しかったポイントは115と101のポイント。夜中で前走者も1組程度だったのでポイント探しが楽しかったです。今回はポイントのレイアウト上、ハッシュハウスに戻らない人が多かったのではないのでしょうか？ 無人給水ポイントも一箇所通過しただけでそのときはまだ手持ちがあったので使用しませんでした。お店も真田の24

時間スーパーぐらいだけだったので(時間が無くて入れなかったが(苦笑)) できればお菓子補給ポイントがハッシュハウス以外にあるとうれしいです。特に地元のお菓子などを時間帯や場所で替えて置いてくれれば別の楽しみ方ができるかも? 最後に、来年は24時間と3時間クラスと言う事でしたのでエントリー数が減ってしまいそうでちょっと心配です。24時間動ければよいのですが、アドベンチャーレーサーではないので体が持ちません。次回は12時間だったら参加したいと書いてますが、多分無理して24時間にエントリーしちゃいそうです。24時間までであると多分数時間は仮眠をとると思うので、ちゃんと仮眠できる場所があるとうれしいです。今回真夜中に民家の周辺(42)をうろうろして犬を吠えさせ、心配したご主人が起きられました。事情を説明させてもらいましたが、やっぱり夜中のあの格好は不審ですよ。殆ど街中に出る必要の無い楽しいコース設定を是非お願いします! そうすると補給所の充実がさらに課題! ?

- ・ 地図の精度については厳しいものがありました。これがロゲインですと言われればそれまでですが、地図に載ってる道が実際には無いというのが当たり前では、運の良い悪いという要素が大きくなり、レースが成り立つのか疑問です。設置や下見の段階で分かりそうな感じだったので、せめてその部分だけでも修正が欲しかったです。また、ロゲインに出たことの無い知り合いが、3時間や6時間等があれば出てみたいと言っていました。3時間と12時間や24時間だけだと、少し興味があるけど・・・という人は参加しにくいのかも知れません。たとえば今回の12時間の部のマップを1枚だけ使って6時間の部など作っていただけるともっと参加してくれる人が増えると思います。
- ・ 初めてのロゲインでいろいろな事を期待しすぎていたせいか、最終的にはかなりの期待はずれでした。菅平の自然をたくさん使うオリエンテーリングというような説明を受けていたので、オンロードばかりのコースにはうんざり。トレランシューズでオンロードを走るの、足が痛くてたまりませんでした。しかも怪我をして頑張っただけでゴールを踏んでも、救護班がいないのはおろか湿布も痛み止めもなく大変でした。オリエンテーリングの世界では12時間動き回っても、誰も怪我も病気もしないのでしょうか? 普段はアドベンチャーレースに出ていてスタッフにお世話になることが多いので、次回また参加する際は、いろいろなメディカルキットを自分で用意して行かなければならないレースなのだなと思いました。ロゲインって楽しい! と思えるようなレースを来年は期待しています。
- ・ 地図の精度が悪いのはある程度仕方ない。コントロール位置を変えることで、精度の悪さが露呈せずにすんだのではないだろうか(例えば地図に道がすべて載っていないのに道の分岐やその付近のコントロール、地図があっていないのに無理やり現地のここだと思われる場所においてるなど)。・運に左右される割合が高く宝探的な部分があり、競技としてはストレスがたまった。オリエンテーリングクラブなのだから、もう少しコントロールできたのではないだろうか。・安全面について。すべてをカバーするのは難しいにしても、急斜面の沢は夜は落石があって危険だった(115) ・今後、ロゲインのようなアドベンチャー要素が高いイベントを開いていくのであれば、ぜひ白樺のみなさんももし他で行われるのであればロゲイン大会や簡単なアドベンチャーレースに出場すればよいのではないかと思います。・なにはともあれ、少人数での運営はとて大変だったことだろうと思います。こちらはおかげさまで良い経験をさせていただきました、ありがとうございました。
- ・ このような楽しい大会を運営していただいた皆様方に感謝いたします。本当にどうもありがとうございました。大会自体には非常に満足しておりますが、一点だけ要望したいと思います。レース中、コントロール位置付近まで行ったけど、どこかわからなくて結局ポイントを取得できなかった箇所、または、どうやってコントロール位置まで正確にアクセスすればいいかわからなかったの、パスした箇所があります。そこで、レース後に、取得するのが難しそうなコントロールに関して、どのようにアクセスすればよいか解説があればよいと思いました。



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.10 (土)



2006.06.11 (日)



2006.06.11 (日)



2006.06.11 (日)



2006.06.11 (日)



2006.06.11 (日)



2007.06.10 (日)





2007.06.10 (日)



2007.06.10 (日)



2007.06.10 (日)



2007.06.10 (日)



2007.06.11 (月)



2007.06.10 (日)



2007.06.10 (日)



2007.06.10 (日)

2006 June 10-11

The Japan Rogaining Navigation Challenge 2006

秦州・中畷・北米で注目の
ナヴィゲーション・アウトドアスポーツ
「ロゲイニング」

【開催目録】

- ①3時間の部 個人参加
- ②12時間の部 2～5名チーム参加



地図に記載してあるチェックポイントを制限
時間内に自由な順番で回り、なるべく多くの
点数を集めるナヴィゲーション競技です。



【開催日程】

- 6月10日(土)
 - 15:00～ 選手受付【12時間の部】【3時間の部】
 - 受付場所：ホテル白樺荘
 - 18:00 カーボパティ(～20:00)
 - 21:40 選手スタート地区集合【12時間の部】
 - 22:00 スタート【12時間の部】
- 6月11日(日)
 - 05:00～ 選手受付【3時間の部】
 - 受付場所：ホテル白樺荘
 - 07:40 選手スタート地区集合【3時間の部】
 - 08:00 スタート【3時間の部】
 - 10:00 競技終了【12時間の部】
 - 11:00 競技終了【3時間の部】
 - 15:00 表彰式(予定)

ジャパンロゲイニングチャレンジ 大会要項

【開催日】2006年6月10日(土)～11日(日)

雨天決行・荒天中止

【開催地】長野県上田市 菅平高原周辺

【集合場所】菅平高原 シュナイダーゲレンデ(予定)

【主催】ジャパンロゲイニングチャレンジ実行委員会
<http://orienteering.hp.infoseek.co.jp/rogaine/>

【主管】Team 白樺

http://www.geocities.jp/orienteering_shirakaba/

【後援】(以下予定)

上田市、須坂市、菅平高原観光協会、菅平高原旅館組合

菅平牧場畜産農業協同組合、ダボス牧場

長野県オリエンテERING協会、日本ロゲイニング協会

菅平ロゲイニングクラブ

【協賛】ホテル白樺荘、ベル・フレール鈴蘭館、ほか



【開催種目について】

- ① 3時間の部は個人参加となります。
- ② 12時間の部では競技の安全上、2～5名のチーム同一行動とします。メンバーが集まらないという方はこちらの掲示板をメンバー募集にご利用ください。
<http://bbs.infoseek.co.jp/Board01?user=orienteering>

【競技方法】

1. 競技者は主催者から渡された地図に記載してあるチェックポイントを制限時間内に自由な順番で回り、なるべく多くの点数を集めていきます。チェックポイントへのアプローチが難しい場所ほど高い点数を獲得することができます。各チェックポイント毎の点数はスタート前に渡される地図に記載されています。
2. 制限時間をオーバーしてゴールした競技者・チームは、オーバーした時間に応じて獲得した得点が減点されます。減点方法については地図配布時に公表します。
3. 12時間の部のチームメンバーは常に30m以内の範囲で同一行動により競技しなければなりません。チームメンバーが同一行動となっていないことを発見した場合には、そのチームは**失格**とします。
4. チェック用にEMIT社の電子器具（Eカード）を使用します。その器具を読み込みます。Eカードを所有してあるユニットにはめ込むことでそのチェックポイントの情報を読み込みます。Eカードを所有していない方は受付で貸し出します。個人でEカードを所有している方は、その番号を、申し込み時に主催者に伝えてください。なお、12時間の部ではチームごとに1個のEカードを使用します。Eカードの使用方法についてはプログラムやホームページなどでお知らせします。
5. 競技者は以下の装備を必携とします。
地図（ビニル袋入りのものを主催者が支給）、コンパス、水、食料、熊避け用鈴、防寒ウェア、雨具、ホイッスル、ヘッドランプ（12時間の部）、ヘッドランプ用予備電池・電球（12時間の部）

6. 12時間の部の競技者は、必要と思われる装備についてハッシュハウスに置くことができます。また、競技中に不要になった装備は、スタート地区のそばに設置予定のハッシュハウスの限り置いておくことが可能です。

【注意事項】

- ・ 12時間の部の競技地図は、国土地理院発行の1:25,000地形図（等高線間隔10m）をもとに本大会用に作成したロゲイニング用地図を使います。
- ・ 3時間の部競技地図は、オリエンテERING用地図「信州菅平高原」1:15,000等高線間隔5mに一部修正を加えたものを使います。
- ・ 同点の場合は早くゴールした方が上位となります。
- ・ 競技エリアには大松山（1649m）、根子岳（2207m）、四阿山（2354m）なども含まれる予定です。安全には十分注意し、各競技者は十分な装備を携行してください。
- ・ 天候が著しく悪化することが予想される場合には大会を中止にする場合もあります。その場合でも参加費の払い戻しは行いませんのでご了承ください。
- ・ 国道や県道など交通量の多い道路を通行する場合があります。安全には各自の責任で十分に注意してください。
- ・ 競技者は健康保険証を持参してください。
- ・ 競技者は受付時に全員誓約書を提出していただきます。
- ・ 主催者から支給された地図以外は一切参照することはできません。
- ・ 競技終了時刻を30分以上超過した場合は失格となります。

【表彰】

表彰は3時間の部の男女別及び年代別（大会当日20歳未満・無制限・50歳以上）の各上位3名と、12時間の部男女別及び男女混合の上位3チームを対象に行います。

【申し込み】

- ◆ スポーツエントリーの場合
<http://www.sportsentry.ne.jp/event.php?tid=9988>
- ◆ 郵送の場合
参加費を振り込んだ後、下の宛先まで参加申込書（主催者Webからダウンロード可）を郵送してください
〒386-2201 長野県上田市菅平高原 ホテル白樺荘 ジャパンロゲイニングチャレンジ2006申込係
◆ 各種大会会場受付
各オリエンテERING大会の会場で受け付ける予定です。
インターネット、郵送共に**5月29日（月）必着有効**となります。
3時間の部への参加者で、宿泊を希望されない方はスポーツエントリー受付のみ6月5日（月）までに申し込みください。参加費は500円増しになります。
当日参加（1,000円増し）は3時間の部のみ。

【参加費】（年齢は大会当日の満年齢）

申込コード	種目	参加費
0 1	3時間の部 宿泊なし	1名 3,000円
0 2	3時間の部 兼泊パック カーパーテイ・食事はついておりませんが、レース後もお部屋で休憩できます。入浴も可能です。	1名 7,000円
0 3	3時間の部 カーパーパック（朝食付き） カーパーテイへの参加が可能です。翌朝、朝食を済ませた後競技にご参加ください。レース後、お部屋での休憩、入浴も可能です。	1名 9,000円
0 4	3時間の部 宿泊なし（18歳未満）	1名 2,000円
0 5	3時間の部 兼泊パック（18歳未満）上記（02）参照	1名 6,000円
0 6	3時間の部 カーパーパック（18歳未満）上記（03）参照	1名 8,000円
0 7	12時間の部 兼泊パック カーパーテイへの参加はできません。レース後もお部屋で休憩をとっていただいで構いません。入浴も可能です。	1名 13,000円
0 8	12時間の部 カーパーパック カーパーテイへの参加が可能です。レース後もお部屋で休憩をとっていただいで構いません。入浴も可能です。	1名 15,000円
1 0	Eカードレンタル	1枚 300円
1 1	プログラム郵送手数料（E-Mailでの送付は無料）	1通 500円

【宿泊案内】

- ◇ ホテル白樺荘 <http://www.shirakaba.com/>（〒386-2201 長野県上田市菅平高原）
Tel:0268-74-2511 Fax:0268-74-2552 E-Mail: info@shirakaba.com
- ◇ ベル・フレル館 <http://www.suzurankan.com/>（〒386-2201 長野県上田市菅平高原）
Tel:0268-74-2079 Fax:0268-74-2471 E-Mail: suzurankan@sugadaira.gr.jp

【お問い合わせ】

大会全般に関するご質問・お問い合わせは rogaine2006@freeml.com までお願いします。

来年はいよいよ24時間の部開催！2007年9月15日（土）-17日（祝）

誓約書

私はジャパンロゲイニングチャレンジ 2006 菅平大会に参加するにあたり、下記のことを誓います。

〈規則の遵守義務と自己管理責任〉

私は大会主催者(以下、主催者と略す)が設けた大会基準、競技規則及び指示を遵守し、私個人の責任において安全管理・健康管理に十分注意をはらい大会に参加します。万一、体調などに異常が生じた場合は、速やかに競技を中止することを誓います。

〈競技の中止勧告遵守〉

私は主催者により競技続行に支障があると判断された場合、主催者の中止勧告に従うことを誓います。後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その原因のいかんを問わず、大会関係者の責任を追及いたしません。また、私に対する補償は大会に掛けられた傷害保険の範囲内であることを確認し承し、私が被った一切の障害についての賠償請求、訴訟の提起及びそれらの弁護士費用などの支払い請求を行わないことを誓います。

年 月 日

住所

氏名

印

ジャパン・ロゲイニングチャレンジ 2006 菅平大会

プログラム

2006年6月10日(土)~11日(日)
(雨天決行・荒天中止)

主催
ジャパンロゲイニング
チャレンジ実行委員会

主管
Team白樺

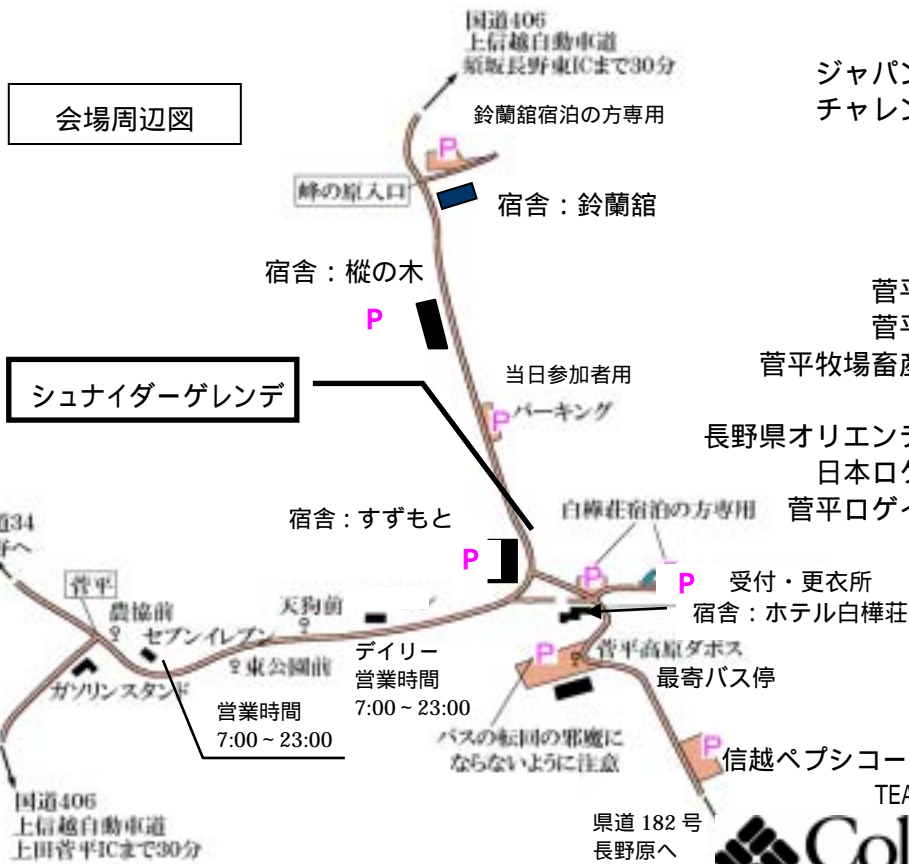
後援
上田市
菅平高原観光協会
菅平高原旅館組合
菅平牧場畜産農業協同組合
ダボス牧場
長野県オリエンテーリング協会
日本ロゲイニング協会
菅平ロゲイニングクラブ

協賛

信越ペプシコーラ販売株式会社
TEAM 阿闍梨村越様



<http://www.columbiasports.co.jp/>



http://www.geocities.jp/orienteering_shirakaba/

競技エリア

長野県上田市菅平高原一带

会場

菅平高原ホテル白樺荘・スキー場シュナイダーゲレンデ周辺

国道406号線の東側

北緯36度32分18秒 東経138度20分20秒付近(世界測地系)

駐車場有り(上図参照)



TeamShirakaba

「ロゲイニング」とは・・・

ロゲイニングは、所定時間内に出来るだけ多くのポイントを獲得する長距離のナビゲーション・スポーツです。使える道具は地図とコンパスのみ。フィールドを自力で長時間移動する持久力、そして自分の位置を把握する為のナビゲーション力という現代人が忘れかけている能力を要求するスポーツが、このロゲイニングです。本来のロゲイニングの競技時間は24時間ですが、今回は、3時間の部と12時間の部を設けました。

実行委員長より

Team 白樺 後藤

このたびは、ジャパンロゲイニングチャレンジ 2006 にお申し込みいただき、まことにありがとうございます。今年での「菅平ロゲイン」も五度目の開催となりました。これも偏にアウトドアスポーツを愛する皆様、ロゲイニングというスポーツに親しんでいただいた皆様のおかげであります。

年々競技時間を拡大してまいりましたが、来年ついに、本場のロゲイニングと同じ 24 時間での開催が決定いたしました。今年はそのプレ大会という位置づけで、12 時間ノンストップ、しかもそのほとんどが夜間行動という形式をとらせていただきました。来年の 24 時間に向けて、夜間のナビゲーションがいかなるものか体験していただくことができたらと願っております。もちろん、主にオリエンティア向けの 3 時間の部も設けております。どうぞ、初夏の菅平をご満喫ください。実行委員会一同、心よりお待ちしております。

競技責任者より

Team 白樺 樺澤

ジャパンロゲイニングチャレンジ 2006 菅平大会にお申し込みいただきありがとうございます。おかげさまで本大会も今年で 5 回目を迎えることができました。2006 年 3 月に市町村合併により菅平高原が新しく上田市となって初めての大会となります。競技エリアはさらに広がり、菅平高原に留まらず真田市街地まで含むコースを用意致しました。菅平高原の自然と真田町の景観を存分に楽しんでいただけることと思います。また、今大会は本来のロゲイニングの競技時間である、24 時間の部を開催するための足がかりとなる大会でもあります。日頃の練習の成果を十分に発揮し、この広大な競技エリアに挑んでください。皆様のご健闘を祈念して歓迎のご挨拶とさせていただきます。

交通

J R 長野新幹線上田駅より菅平高原行きバス 菅平高原ダボス下車 (乗車時間 約 55 分 料金 1200 円)

バス停より 徒歩約 5 分 (表紙の会場周辺図参照・誘導なし)

J R 『上田駅』より車で約 45 分 (タクシーの場合、昼間は約 8000 円)

J R 『長野駅』より車で約 1 時間

長野電鉄 『須坂駅』より車で約 25 分

上田駅 ~ 菅平高原のバスの時刻

	上田駅発		菅平高原ダボス着	サニアパーク着	西菅平着
	7 : 05		8 : 00	8 : 05	8 : 06
	8 : 15		9 : 05	9 : 10	9 : 11
	10 : 35		11 : 25		11 : 31
	13 : 10		14 : 00	14 : 06	14 : 06
	15 : 00		15 : 55		16 : 01
	16 : 00		16 : 55		17 : 01
	16 : 55		17 : 50		17 : 56
	18 : 35		19 : 30		19 : 36

サニアパーク行きは 5 月 1 日から運行。但し火曜日は運休。

菅平高原～上田駅のバス時刻

	西菅平発	サニアパーク発	菅平高原ダボス発	上田駅着
日曜・休日運休	6:25		6:35	7:30
			8:25	9:20
	10:00		10:10	11:00
	12:25		12:35	13:25
	14:15	14:20	14:25	15:15
	16:20		16:30	17:25
	17:15		17:25	18:20
	18:10		18:20	19:15

無印 = 上電バス

サニアパーク行きは5月1日から運行。但し火曜日は運休。

競技中のバス利用は失格となります。

トレインプロフィール

トレインは標高約600～2200mと標高差が大きなエリアとなっています。トレインは大きく分けて、菅平高原の東側に位置する根子岳、西側に位置する大松山・保基谷岳に囲まれている高原エリア、菅平高原から南へ下った真田市街地エリアから構成されています。高原エリア、特に根子岳周辺の標高2000mを越えるエリアでは霧や雷などの天候の急変に注意する必要があります。天候が悪くなった場合には無理をせず下山する判断が必要になります。また高原エリアと市街地エリアを結ぶ国道は歩道がなく交通量が多いため十分注意して通行するようにお願いします。

地図上で、パープル縦ハッチで示した部分（ゴルフ場）は、立入禁止エリアです。特にゴルフ場については、当日は週末ということもあり、多くのゴルファーがプレーしておりますので、絶対に立ち入らないでください。過去の大会においても、ゴルフ場内のカート道であることに気付かず通行してしまった競技者がありましたので、よく地図を読んでいただくと共に、立入禁止エリア近くでは慎重に行動していただくようお願いします。なお、大会当日までトレーニングと称してトレイン内に立ち入ることはご遠慮ください。

積雪状況について

5月6日現在、会場周辺には雪はありません。標高1700m以上のエリアでは窪地等に残雪が見られるようになり、標高2000m以上のエリアでは20～40cm程度の残雪が所々に見られる状態となっています。

今後の気象条件によっては、大会当日の競技エリアには一部残雪があることが予想されます。大会当日に設置する公式掲示板に最新の残雪状況を掲示します。

気象状況について

6月10日(土)の月齢は13.9とほぼ満月であるため、夜間行動ではありますが月明かりに照らされた素晴らしい景色を見ながらの競技となります。また、翌11日(日)の日の出の時刻は4時28分です。3時半を過ぎると東の空は薄明で明るくなっていくでしょう。しかし山に囲まれた菅平高原では太陽の姿を見れる時刻は5時過ぎになると思われます。

菅平の6月の気温の平年値は以下のようになっています。

平均気温：14.5

最高気温：19.0

最低気温：10.1

昼間、直射日光があるとかなり暖かく感じられますが、夜間や、天候が悪くなった場合には、かなり冷え込みますので必要に応じて予備の服を用意しておくことを推奨します。

必要な用具（必携、受付時に確認させていただきます）

・コンパス

貸し出しはありませんので、事前にアウトドアショップなどでお求めください。

・E-カード（EMITカード）

コントロールを通過した記録がカード内に残る仕組みになっています。コントロールの通過時には、必ずコントロールユニットにカードをはめてください。

Eカードの貸し出しは、1チームに1枚です。受付で行います。

個人の所有カードの使用を申し込まれた方は、受付でバックアップラベルを受け取り、チェックを受けてください。

・ゼッケン

12時間の部競技者には、受付時にゼッケンとゼッケンを固定するためのゴムひもを配布します。ゼッケンは1人につき1枚配布します。12時間の部競技者は、競技中に必ずこのゼッケンが体の前面において認識できるように装着してください。競技中は体温調節の為にウェアの脱ぎ着を頻繁に行うこともあります。ゼッケンが必ず体の前面で認識できるように注意してください。競技終了後、回収します。

・時計

制限時間を確認するため、お持ちください。但し、高度計機能付きのものは使用しないでください。

・熊よけの鈴

菅平の山岳部では熊が出る場合があります。基本的に熊は人の姿を見たら逃げていきますが、突発的な遭遇を避けるため、競技中は必ずこの鈴を携帯してください。白樺荘売店でも販売しております。

・ホイッスル

緊急時に短い音で吹き続けてください。受付で販売しております。

・携帯電話

全ての競技者は安全のため、必ず携帯電話をお持ちいただき、受付で番号を登録してください。なお、各携帯電話会社のアンテナは菅平中心部に建っていますが、中心部から離れた場合、山陰に当たる部分では電波が届かなくなることもあります。競技中、他からの情報伝達や位置情報取得に用いることは禁止します。緊急時の連絡先は「白樺荘 0268-74-2511」で、地図裏面にも記載します。（現時点でサービス圏内であることが確認出来ているメーカーは、NTTドコモ、au、Vodafoneです）

・地図

地図は下記のようなものを主催者が用意し、12時間の部は競技開始60分前に、3時間の部は競技開始15分前に本部スキーハウス付近のスタートエリア内で参加者に配布します。12時間の部のスタート後に（10日22:00～）12時間用地図を受付で販売します。3時間の部参加者も12時間用地図を購入できますが、競技中に携行することは禁止します。

・ライト（12時間の部）

12時間の部は競技時間が夜間を含むためお持ちください。12時間の部で使用するコントロールフラッグには反射テープが貼り付けてあります。また、予備の電球・電池もご準備ください。

・雨具（12時間の部）

山の天候は非常に変わりやすいため、怪我などされてしまったときなど雨で体が冷えないようにご準備ください。

12時間の部用地図

縮尺 1:25000 等高線間隔 10m 国土地理院発行 のものを部分修正し複製したもの(牧場入場券を1枚同封)

サイズ A3×2 カラープリンター打ち出し ビニール袋入(密封処理は行いません) 磁北線印刷済

3時間の部用地図

縮尺 1:15000 等高線間隔 5m オリエンテーリング用地図を、範囲を広げ部分修正したもの(平成17年5月一部調査修正)

サイズ A3 カラープリンター打ち出し ビニール袋入(密封処理は行いません) 磁北線印刷済

主催者が支給する地図以外に周辺のオリエンテーリングマップや観光マップなどを携行することは禁止します。

** 使用地図に関する注意事項 **

本大会で使用する地図は、国土地理院発行の2万5千分の1地形図(昭和47年測量)を基に作成しました。地形図の作成が古いこともあり、現状と異なる部分があるため、一部修正を入れてあります。(リフトや道の消去、追加等) サンプル地図を公式掲示板に掲載しますので、参考にしてください。なお、地図記号に関しては、地形図の図式に沿っております。オリエンテーリング用の地図とは異なりますので、ご注意ください。

特に注意すべき点:

- 道の幅員の違いによる表現方法
- 通行可能度(下草の状態)は表示なし
- 等高線間隔10m

また、市町村界などの行政区界(2点鎖線)や牧場・ゴルフ場などの特定地区界(細い破線)と幅員5m未満の道路(破線)など間違えやすい記号には注意してください。また、地図に未記載の道もございますのでご注意ください。

・服装と靴

特に制限は設けませんが、標高の高いエリアでは気温が低いこともありますので、十分な装備を準備してきてください。十分な装備がない場合には、そのようなエリアに進むことは断念してください。

競技(ロゲイニング)について

ロゲイニング(ROGAINING)は、ロゲイン(ROGAINE)とも呼ばれ、オーストラリア発祥の大規模なスコアオリエンテーリングのような競技です。参加者はスタートで地図を手渡され、制限時間以内に地図エリア内に数十箇所設置されたチェックポイント(それぞれにスタートからの距離や到達難易度に応じて得点が付けられており、その場所を通過してチェック動作を行ったらその得点が参加者に与えられる)をいかに多く取って、最終的に多くの得点を得られるかを競うものです。制限時間をタイムオーバーすると一定の割合で大きく減点されてしまうので、ルートの回り方や体力の配分、給水や給食の補給のタイミングなどの作戦が重要です。強いチームでも全部回りきれないほどのエリアにチェックポイントはばら撒かれます。

ロゲイニングは、主にオーストラリア、アメリカ、カナダなどで盛んに行われ、東欧チェコでも世界選手権が開催されています。しかしながら、競技が行われている国は非常に少なく、ここ日本では2002年にこの菅平で小規模の3時間ロゲイニングが開催されたのが最初です。

日本人のロゲイニング競技者(ロゲイナー)は、現在のところ、非常に少ないと考えられます。アメリカで開催された大会に日本人6名が参加していたようですが、他にはオーストラリア等で数名参加している程度だと予想されます。海外のフルタイプのロゲイニングでは制限時間が24時間となります。この24時間に地図上に示されたチェックポイントをどれだけ多く集めるかが勝敗の鍵となります。地図の範囲も広大で、フルになると新聞1面ぐらいある大きな地形図(2万~3万分の1スケール)に万遍なくチェックポイントが散らばっているそうです。

トップ選手はおそらく制限時間内走りっぱなしとなるでしょうが、楽しんで競技を行おうという方は、お茶や弁当を持ちながら途中の菅平の名所・旧跡で休憩していただいてもかまいません。

制限時間内にゴールに戻るようしてください。

制限時間を過ぎてしまった場合には得点を毎分一定の割合で減点します。この減点率は当日地図配布時に発表します。

30分を超えてのゴールは失格となります。未帰還者のチェックをしますので、競技者は必ずゴールを通るようにしてください。

3時間以上の長丁場ですので食料や水を携行してもかまいません。山岳マラソン等を制覇している屈強ランナーも大歓迎です。

公式掲示板

10日、11日に受付付近に公式掲示板を設置します。公式掲示板には残雪状況やプログラム変更事項、追加事項等を掲載する予定です。

競技者の流れ

参加される部によって異なりますのでご注意ください。

受付

6月10日(土) 15:00~ (12時間の部、3時間の部共)

6月11日(日) 5:00 7:15 (3時間の部)

場所:ホテル白樺荘ロビー

受付を必ずお通り下さい。受付では、配布物の受け取り、Eカード貸出し、**誓約書記入・提出**を行っていただきます。プログラム同封(メールの方はホームページからプリントアウトしてください)の誓約書に記入・捺印したものを当日持参してください。誓約書を提出されない場合は出走できません。

受付をスムーズに行えるよう、3時間の部へ出場の方で前日宿泊される方はなるべく10日の夕方に受付を行うようご協力ください。

また、今回 TEAM 阿闍梨の村越様より「オリエンテーリング-地図を片手に大地を駆ける」(日本オリエンテーリング協会編、¥2,100)を商品としてご提供いただきました。本部にて1900円(30冊限定)で販売も行いますので、是非手にとってご覧ください。「ポイントオリエンテーリングの中級テクニックはもちろん、初心者指導から、アドベンチャーレースまで、ナビゲーション・スポーツを広範囲に網羅した日本初のテキスト。WOCで撮影された世界の走りも随所に紹介されている」

受け付け時 配布物	
12時間の部	3時間の部
<ul style="list-style-type: none"> ・参加賞(人数分) ・Eカード(貸し出し希望チーム) ・バックアップラベル1枚 ・ゼッケン(人数分) ・パーティー券(人数分) ・入浴券(人数分) 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加賞 ・Eカード(貸し出し希望者) ・バックアップラベル1枚 ・入浴券(宿泊者)

6月10日(土)

15:00~ 選手受付

【12時間の部】【3時間の部】(装備チェック、参加賞受渡、ゼッケン支給、誓約書記入)

受付場所: ホテル白樺荘

18:00 カーボパーティー(ホテル白樺荘レストランにて~20:00)

・食料持ち出しは禁止いたします。

・提供する以外のドリンクは自費でお願いします。

21:00 選手スタート地区(ホテル白樺荘前)集合・地図配布【12時間の部】

22:00 スタート【12時間の部】

菅平アゲイン 4 【概要】

菅平の牧場エリアを利用したオリエンテーリング練習会

受付・集合 牧場管理組合前 ふれあい牧場 12:00~14:30

会場閉鎖 16:30に撤収します。

申し込み 現地にて

参加費 1000円(別途、入牧料(200円)が必要です。)

コース E(5km)、A(4km)、B(3km)

運営 長野県オリエンテーリング協会

問い合わせ 木村佳司 kimura@orienteering.com

090-3333-0893

6月11日(日)

5:00-7:15 3時間の部選手受付(参加賞配布、チェック器具・ゼッケン貸与、誓約書記入)

受付場所: ホテル白樺荘ロビー

7:40 3時間の部選手スタート地区集合<菅平高原スキー場 シュナイダーゲレンデ>

7:45 3時間の部地図配布

8:00 3時間の部スタート

10:00 12時間の部競技終了

10:30 12時間の部未ゴールチーム失格

11:00 3時間の部競技終了

11:30 テレイン閉鎖、コントロール撤収

12:00~ 表彰

なお、男女更衣室と荷物置き場を白樺荘内にご用意しております。盗難・紛失は主催者側では責任は負いかねますので、予めご了承ください。貴重品は各々で管理するようお願いいたします。

スタートエリアに入る前に必ずEカードのアクティベート(起動)を行ってください。

また、表彰式後もお部屋での休憩は可能です。詳細は当日公式掲示板に掲示いたします。

Eカードのアクティベート

アクティベートのユニットはスタート地区に設置しますので、各チームはEカードをユニットにはめてアクティベートをしてください。

アクティベートがされていないと、コントロール(チェックポイント)通過の記録が残らないため、失格となりますのでご注意ください。

地図配布

12時間の部は白樺荘前、3時間の部は本部スキーハウスそばのスタート地区内で行います。筒状に巻いた状態の地図をお渡し致します。12時間の部の方は競技開始時刻の60分前、3時間の部の方は競技開始時刻の15分前になったらその場で地図を見て、コントロール(チェックポイント)をまわる順序などを考え、作戦を立ててください。一人に一セットお配りします。

地図配布時には、制限時間超過時の減点率や河川の水量などについてアナウンスいたします。お聞きもらしないよう、十分ご注意ください。お聞きください。

地図が破損、紛失した場合を考慮して、12時間の部スタート直後から(10日22:00~)12時間の部の地図を実費(300円)にて販売します。受付または係員に申しつけてください。

スタートそばの国道の通行

スタート直後にそばを南北に走る国道を通行したり横断したりする場合は交通量が多いので、十分に注意してください。

得点情報

	全コントロール数	最低点数	最高点数	全合計点数
12時間の部	40個	20点	300点	2880点
3時間の部	32個	20点	125点	1700点

牧場への入場【12時間の部】

ロゲイニング大会時の入牧料は参加料の中に含まれています。地図とともに入牧券を地図とともに配布(12時間の部1枚)しますので、牧場入口の料金所を通るときには牧場の係員の方の指示に従って提示してください。また、牧場内で牧場の関係者の方に提示を求められたら、立ち止まって券を提示してください。券を紛失するなどして提示できない場合にはその都度200円を現金で支払っていただくことになります。

なお、地図中央部の牧場を通過している作業道(地図に××表示)は通行不可です。

トイレの情報

公衆トイレは地図上でWCと青で示しているものがあります。グラウンド脇などにある私設のものは使用しないで下さい。

コントロールサイト

コントロールには、オレンジと白のフラッグとともにEカード用のチェック器具がつけられています。基本的に樹木の枝などに吊り下げてあります。

12時間の部については通過記録用紙が吊り下げてあるので、通過時刻とチーム名、次に向かう予定のコントロール番号を記入してください。この情報は万一の検索時に使用される重要な参考情報ですので正確に記載して下さい。昨年の大会で故意に異なる記載をしていると見られるチームがありました。ご自身の安全を放棄するような行為には厳格に対処させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

競技終了時

ゴール位置はスタート位置と同じです。競技終了時刻までにゴールしてください。

競技終了時刻

12時間の部 ゴール 11日 10時

3時間の部 11日 11時

トレイン閉鎖及びコントロール撤収時刻

12時間の部 11日 10時 30分

3時間の部 11日 11時 30分

ゴールはパンチングフィニッシュ形式（Eカードをゴールユニットにはめた時間がゴール時間）となっています。ゴールレーンで押し合わないようご注意ください。また、ゴールの直前に交通量の多い道路を渡る可能性があります。横断の際には十分ご注意ください。グループでの参加チームは、必ず全員そろってから、パンチングフィニッシュを行ってください。

ハッシュハウス・給水所について

スタート・ゴールのある本部にハッシュハウス（H.H：補給所）を設けます。ハッシュハウスには、飲料水・簡単な食料を参加者のために用意します。他に、競技エリア内に水が置いてある無人の給水所（Wで表記）を複数ヶ所設置します。万一、品切れの節はご容赦ください。ハッシュハウスの利用は、競技中のみとします。

本部ハッシュハウスでは、各チームが自チーム用に用意した装備や食料などを置くことができます。今大会では、競技中各自現金を携帯し、エリア内の商店や自販機で水や食料を購入することも認めます。

競技ルール

競技はスコア・0形式（地図上に多くのコントロールの位置を示す円が描いてあり、自分で計画を立てて出来るだけ高得点を取れるようにコントロールをまわる形式）です。チームメンバーは常に30メートル以内で一体となって行動しなければなりません。コントロールのチェックは必ずチームメート全員で行ってください。複数チームからの不正行為の目撃情報があった場合は失格となります。また、運営者チームも出走いたしますがこちらでそのような不正行為を発見した場合、即失格となります。なお、このような行為が見受けられた場合、今後の参加を禁止いたします。

悪質な例：メンバーで手分けしてコントロールを探す行為

チームの一部のメンバーだけでコントロールをとる行為

今大会では、EMIT社の電子パンチング形式を使用致します。E-cardには50個までのコントロール通過情報しか記録されません。別のコントロールをチェックした後、一度チェックしたコントロールをもう一度とる行為を繰り返しますと記録されなくなる可能性もありますのでそのような行為はなるべくお控えください。

各コントロールには、主催者が得点をつけています。コントロール番号がそのまま得点となっています。

競技終了時刻を超過してゴールした場合には、毎分一定の点の割合で減点されます。減点の割合は、大会当日、地図配布時に発表されます。また、30分以上超過した場合には失格となります。

順位は総得点から超過時間の減点を差し引いた得点で決定します。同得点者がいる場合には、先に終了した人が上の順位となります。

コントロールは、優勝者でも全てまわりきることが出来ない程度設置されています。

傷害保険等の加入・捜索に支障をきたしますので、**代走は厳禁**です。

コントロールディスクリプション（コントロールがどのようなところに置いてあるのかを示す位置説明）は、日本語で印刷されている紙が地図とともに同封されています。

故意に他チームを追走する行為を禁止いたします。

給水コントロールを除き、コントロール100メートル以内の休憩は禁止いたします。

競技中に大怪我をした場合、119番に連絡した後本部に連絡願います。

ここに定めのないものに関しては、国際ロゲイニング競技規則のルールを適用します。 <巻末参照>

表彰について

表彰は、エントリー数によって変更した点があります。当日参加者も表彰対象とします。

12時間の部	男子のみで構成されたチーム	上位3チーム
	女子のみで構成されたチーム	上位3チーム
	男女混合で構成されたチーム	上位3チーム

3時間の部	男女20歳未満	上位3人
	男女50歳以上	上位3人
	男子・女子無制限	上位3人

表彰対象となった方には、素晴らしい賞品があります。

注意事項

・地図に記載されている立入禁止エリア・危険地帯はもちろんのこと、民家の敷地や畑、グラウンドや競技場、ゴルフ場等には絶対に入らないで下さい。

- ・公式掲示板を必ずご覧下さい。
- ・貸し出しのEカードを紛失・破損した際には実費 7000 円をいただきます。
- ・自家用車でお越しの方は、出来るだけ相乗りでお越しください。
- ・ご自分のEカードを使用される方は、必ず持参してください。
- ・道路の横断の際には、十分ご注意ください。

今大会は傷害保険に加入しておりますが、必ず保険証又は保険証の写しをお持ちください。また、山岳保険等に各自であらかじめ入られることをお勧めします。

もし熊に出会ってしまったら

熊は自分から人間を襲うことは先ずありません。突然人間に出くわしたか、熊の警戒域に入り込みすぎた場合に、応戦やいかくの意味で攻撃して来るのです。熊の方にとっては人間は怖いから、向こうも必死になんです。

前もってこちらが近づいた事を知らせ、熊の方に避けてもらえば熊との遭遇をすることも無くなります。その為には音の出るものを携帯して下さい。

熊鈴を付ける。
(溪流釣り用、登山用など釣具店やアウトドアショップで売られています)

ラジオを鳴らしながら登る。

ホイッスルを鳴らす。

爆竹を鳴らす。

空のペットボトルをつぶして「ペコペコ」音を鳴らす。
(聞きなれない音なので、効果があるそうです?)

人間の生活習慣が変わると同じで、熊も聞きなれた音は怖がらなくなります。

熊の方からも接近する人間に対して、警戒の合図を送っています。人間が聞くと木を叩いた様な音に聞こえますが、実際は熊が地面を大きな手で叩いています。その時は、「これ以上近寄るな!」って合図で、特に子連れの親熊がそうやって音を出して警告します。この時音を聞いたなら速やかに、退散しなければなりません。

背中を見せて走ってはいけません。

大声を出す。

じっと立っているだけでよい。その場合身体を大きく揺り動かさない。出来るだけ自分を大きく見せません。

腰を抜かしてもいいから動かない。

熊から目をそらさない。

子連れ熊に出会ったら子熊を見ないで親だけを見る。

ベルトを蛇のように揺らしたり、柴をヒューヒュー音を立てる様に振り回す。

熊は蛇が嫌いなので、細くうねる物を非常に嫌います。車の古いワイパーゴムやロープを携帯し熊に投げつけて、事なきを得た事例もあります。

柴を引きずって静かに離れる。引きずった物を飛び越えて来ない習性があるらしい。

背を向けたり、人間の方が弱いと気付かれたら、熊は襲いかかってきます。熊は山中でも時速 60 km 位で走りますから、到底逃げ切ることは出来ません。熊は木登りの名人なので木に登るのも間違いです。

熊におおい被られたからと言って、まだ諦めないで下さい。

人におおい被った熊は、かぶりつくまでに少し時間があります。その間に心を落ち着けて、このまま食い殺される位なら、最後に思い切って格闘する覚悟を決めましょう。

熊は人間をかじろうとして口をあけますから、手を口の中に入れて熊のペロ（舌）をつかんで押ししたり引っ張ったりする。そうやって喉を塞がられると、熊の方も驚いて逃げていったと言う話があります。（喉を塞がれると噛む力が出ないのです。）

物を持っている場合はナタやノコギリを口に突っ込んだ方が効果があります。ナイフや木の枝でもいいでしょう。

参考資料：クマにあったらどうするか アイヌ民族最後の狩人 姉崎 等 より抜粋

宿泊に関する問合せ

ホテル白樺荘 0268-74-2511 (代)
info@shirakaba.com

競技に関する問合せ

実行委員会 (Team 白樺)
rogaine2006@freeml.com

同時イベントのお知らせ

ジャパンロゲイニングチャレンジ 2006 菅平大会 (2004 年 6 月 10-11 日) にあわせてオリエンテーリング練習会を企画しています。
精密な菅平牧場の地図を使って、草原の中をナビゲーションする楽しみを味わいませんか？

フィールドはアテネ五輪女子マラソンで金メダルに輝いた野口みずき選手が高地トレーニングを行った菅平高原の芝牧地区。
トレインの中に陸上高地トレーニング用クロスカントリーコースがあります。
菅平高原で気分は金メダル！

【こんな方にオススメ！】

- ・ロゲインチャレンジ菅平大会に参加する前のトレーニングに。
- ・ロゲインチャレンジ大会初心者を含むグループの地図読み練習に。
- ・オリエンテーリングのトレーニングに。
- ・オフトレイルの高地トレーニングに
- ・「とにかく野口みずきファン」のひとに。

オリエンテーリング練習会
「菅平高原アゲイン 4」 参加案内 (2006/05/10 版)

開催日時：2006年6月10日(土)
受付場所：菅平牧場ふれあい広場駐車場(長野県上田市菅平高原)
(青空会場・荒天中止)
Yahoo Map リンク：
<http://map.yahoo.co.jp/pl?nl=36.32.6.043&el=138.22.29.829&la=1&fi=1&sc=4>

受付時間：12:00-14:30
競技終了時間：15:30
参加費：¥1,000(学生¥500)
(前年より値上げさせていただきました。)
(ロゲイン競技の長時間化に伴って機材のシェアを行なうことができなくなりました。)

コースわけ (距離などは目安)
Eコース(距離 4700m/up240m): 経験者向け。ミドル競技の内容。
Aコース(距離 3600m/up160m): 経験者向け。登りを抑え快適ナビゲーションコース。
Bコース(距離 2900m/up110m): 初級者講習向け。
いずれもコースは会場で実際にコースを見て選んでいただけます。

本格的なオープンエリア(開けた土地)を主体とした菅平高原・根子岳西麓の菅平牧場を中心としたテレイン。しかしながら、夏季の菅平牧場は牛が放牧されており、ほとんどのエリアに立ち入ることはできません。その中でも一部牧場として使用されていない地区があり、その狭い範囲のみを使用したオリエンテーリングコースとなります。コースもこの制約をうけて設定されています。
このことをご理解のうえ、ご参加ください。
なお、この地区には陸上の高地トレーニング用のトラックが設置されるなど、多目的に利用されています。他の利用者の迷惑にならないよう、周囲に注意してコースをまわってください。
(この地域は通称「芝牧地区」と呼ばれています。)

使用地図：
「菅平牧場」1:10,000 等高線間隔 5m
2002年にGPSを投入して作成した高精度な0-mapです。
2002年のインカレショート・全日本リレー2日間イベントで使用された地図です。

パンチング方式：
EMIT社のEカードを使用します。
各自自由スタートで、フィニッシュコントロールでパンチングを行うことによる自動計時を行います。(リフトアップスタート/パンチングフィニッシュ方式)
スタートには役員がおりません。
15:30には会場閉鎖いたします。

Eカード：
EMIT社のEカードはオリエンテーリング競技に使用するカードです。
「アゲイン4」に関しては、Eカードは1人一枚使用していただきます。
自分専用のEカードを持っているかたはそれを使用しても構いません。
Eカードを自分で用意できない方は、受付にてレンタルいたします。

牧場入場料について：
「菅平アゲイン4」の会場となる菅平牧場には入場料(¥200)が必要です。
牧場入口ゲートにて入場料金を直接現金で支払うか、予め菅平高原の宿泊施設

などで入場券を購入してご来場ください。

申込方法：

特に申し込みは要りません。当日直接会場にいらしてください。

事前に準備したコース地図や資材の先着となります。

十分な数を見込んで用意する予定です。

参加費用はひとり¥1,000 です。(学生¥500)

速報・成績：

受付場所にて速報致します。

成績・解析は翌日に行われるロゲインチャレンジ菅平大会会場にて発表します。

web でも発表します。

その他：

コースで指定された場所以外へは立ち入らないようにして下さい。

役員 2~3 名で運営いたします。行き届かない点はご了承下さい。

主催者はオリエンテーリングコースを楽しんでいただくこと以外のサービス提供はできかねます。

新人の参加も歓迎しますが、その指導はクラブの先輩等が行って下さい。

翌日のロゲイニング大会に参加される方へ：

翌日に開催されるロゲイニング大会では、本イベントと同じく、

E カードを使用した成績集計を行います。

本イベントに先立ってロゲイニング大会の受付をすれば、

そこで配布されるロゲイニング用の E カードをそのまま「菅平アゲイン 4」用の E カードとして使用して頂くことが可能です。

但しロゲイニング用の E カードは、1 チームにつき 1 枚しか配布されない予定なので、2 名以上のチームでエントリーされた方は、『菅平アゲイン 4』専用受付にて、レンタルのうえご参加願います。

注意事項：

(1) 本イベントは四阿山山麓・標高 1600m で行われます。

周囲には一切の人家などありません。全くの初心者のかたは、経験者に付き添っていただいて、遭難の無いように用心深く参加してください。

(2) 平地に比べて気温がかなり低いことが予想されます。

十分な装備を持っておでかけください。

(3) 霧が発生しやすく、濃霧が発生するとコース難易度が飛躍的に増すのでご注意ください。

(4) 念のため、動物よけの鈴(熊鈴)を装着の上、出走してください。

本イベントは山岳地域で行われます。本山岳地域にはシカのような野生動物が生息しています。野生動物との遭遇、接触による事故を事前に防ぐ目的で鈴などの金属音が出るものを装着してください。

(5) 本イベントは悪天候の場合は中止させていただきます。

問合せ先： 木村佳司 kimura@orienteering.com 090-3333-0893
〒399-0031 長野県松本市芳川小屋 900-15

イベント web ページ：

<http://www.orienteering.com/nagano/event/2006/again4/>

【2006 年 5 月 10 日版】

国際ロゲイニング連盟

パートB: 競技者規則

ロゲイニングとは、徒歩移動で行われるチーム制の長距離クロスカントリーナビゲーションスポーツである。規定時間内にコース上に設定されたチェックポイントを探し、得点をどれだけ獲得できるかを競う。チェックポイントへはどの順番で訪れても構わない。

【定義】

「コース」とは、ロゲイニング競技中においてチームが通過する場所全てを指す。ただし、主催者により非競技エリアとして設定された大会会場の近隣やそこへのアクセス道路を除く。例えば、駐車場やキャンプサイトである。「大会地区」とは、コースと管理エリアおよび非競技エリアの全てを含む。

【参加】

第1条 チームは、2,3,4,5人の選手から構成される。

第2条 14歳未満の選手を含むチームは、18歳以上の選手を含む必要がある。

第3条 表彰対象区分は、年齢と性別に基づいていくつかのクラスに分けられる。各チームは、自動的にオープンクラスとその他のクラスに割り振られる。

第4条 当該ロゲイニング大会コースを事前に良く知る者や当該ロゲイニング大会地図の現地調査を行った者など、当該大会の運営に関して深い関わりを有している者をチームに含めてはならない。

【土地所有権への配慮】

第5条 競技者は土地所有権に対して配慮しなければならない。

(a) 競技者は耕作地や主催者により立入禁止に指定された場所へ立ち入ってはいけない。

(b) 競技者は居住地や幼木などから、適切な距離をとらなければならない。

(c) 競技者は柵や支柱、ワイヤーなどを通過する際には、十分な注意を払わなければならない。各チームはゲートを通過した場合、元の状態に戻さなければならない。

(d) 競技者はゴミを捨ててはならない。

(e) 競技者は大会地区において、たいまつを用いてはならない。

(f) 競技者はコース上で喫煙してはならない。

(g) 競技者は動植物の生態系を著しく破壊、妨害してはならない。

(h) 猟犬や火器を含む全ての武器を大会地区において使用してはならない。

【競技者の品行】

第6条 正式なスタート合図があるまで、競技者はコースに入ってはならない。

第7条 ナビゲーションに用いることのできる道具は、磁気コンパス、腕時計、競技用地図のみである。万歩計、高度計、GPS受信機などの他のナビゲーション機器は、用いることができない。競技用地図に示されていない情報を得るためのその他の地図の持参は禁止とする。

第8条 コースプランニングにコンピュータを使用してはならない。

第9条 競技者は徒歩で移動しなければならない。

第10条 チームメンバーは、常に声の聞こえる範囲内で同一行動をしなければならない。大会役員や他チームから要請があった場合、チームメイトがその範囲内にいることを示さなければならない。

第11条 大会役員の要請があった場合、チームは得点表を提示しなければならない。大会役員や他チームからの要請があった場合、チームナンバーを伝えなければならない。

第12条 チームは他人からの援助を受けることや協力を行ってはならない。また故意に他のチームの後に付いていくことも許されない。

第13条 使用する目的でコース上に食料や装備を事前に置くことは許されない。また、コース上に食料や装備を残していくことも許されない。

第14条 各競技者は、コース上にいる間、ホイッスルを常備しなければならない。もし緊急事態が発生した場合には、そのホイッスルを短く吹き続けなければならない。

【チェックポイント】

第15条 チェックポイントにおいて得点を獲得するためには、チームメンバー全員が20メートル以内の距離に同時に到着しなければならない。

第16条 チェックポイントにおいて得点を獲得するためには、チームはスコアカードの指定された箇所へチェックポイントに設置されたパンチを用いて正しく記印し、捜索用シートに到着時刻、チームナンバーおよび次に訪れる予定のチェックポイント番号を記入しなければならない。もし、間違った箇所に記印を行った場合、競技終了後、直ちに主催者にその旨を告げなければならない。

第17条 競技中にスコアカードを紛失した場合、チームは替わりの任意の1枚の用紙に記印することができる。当該チームが各チェックポイントに対応する記印であることを示すことができた場合、主催者はそれを得点として認める。

第18条 競技者は、チェックポイントが給水所となっていないかぎり、チェックポイントの100m以

内で休憩してはならない。

第19条 競技者は、チェックポイント、給水所や主催者により設置されたコース上の全ての設備に不当に危害を加えてはならない。

【大会会場】

第20条 チームが会場に戻った場合、チーム構成員は全員が揃って、主催者にスコアカードを提示しなければならない。再度、会場を離れる直前にスコアカードは、チームに返却される。

第21条 チーム構成員全員が揃って会場内のフィニッシュ地区を訪れ、スコアカードを提出した場合にフィニッシュとなる。

第22条 何らかの理由により、競技者がチームから離脱する場合、チーム構成員全員が会場へ戻り、主催者にその旨を伝えなければならない。そのチームはその時点でフィニッシュとなる。

もし、残りの構成員にて新たなチームを結成し、主催者がそれを認めた場合は、競技を再開することができる。その場合、既に訪れたチェックポイントは得点とならない。

【罰則および提訴】

第23条 本競技規則に違反した場合、失格となる。本規則により失格となったチームは、「DSQ」と記録される。ただし、第16条および第18条（第17条の間違いか？）違反の場合は、当該チェックポイントの得点を失う。

第24条 何らかの理由により本競技規則に違反し、その旨をフィニッシュ後、直ちに主催者に自己申告し、棄権を宣言した場合、そのチーム成績は、棄権となり、「W/D」と表記される。

第25条 フィニッシュ制限時刻後の45分以内に規則違反をしたチームの報告を行うことができる。また、主催者の競技上不公平な行為に対して提訴することができる。

第26条 主催者の判定に不服がある場合、正式な成績発表後、7日以内にロゲイニング協会に対して書面にて異議申し立てを行うことができる。協会は、主催者の決定を覆し、成績を修正する権限を持つ。これ以降の提訴は認められない。

【得点】

第27条 主催者によるスタート合図があるまで、チームはスタートすることができない。競技は告知されたフィニッシュ時刻に主催者計時により終了する。フィニッシュ時刻に遅れたチームは、1分毎にあらかじめ決められた減点率または主催者により告知された方式により罰則が与えられる。30分以上遅れたチームは失格となり、成績には「LATE」と記録される。

第28条 チェックポイントを訪れ、規則に基づいた手続きを行った場合に得点となり、獲得した合計得点から減点を引いた得点がチーム得点となる。多くの得点を獲得したチームが高順位となる。同点の場合には、先にフィニッシュしたチームが高順位となる。

第29条

a)もし、チェックポイントが間違った位置に設置されていた場合、間違った位置を訪れたチームだけでなく、正しい位置を訪れたと主催者が認めたチームについても得点が与えられる。

b)チェックポイントに設置されたパンチが使用できなかった場合、主催者によりそのチェックポイントを訪れたと認められた場合、その得点を獲得することができる。(捜索用シートに記載があることが望ましい)

【一般事項】

第30条 全てのチームは、遭難信号を聞いた場合、自身のコースを離れ、必要な救助を行わなければならない。そのような救助を行うチームに当たっては、いかなる罰則も適用されない。



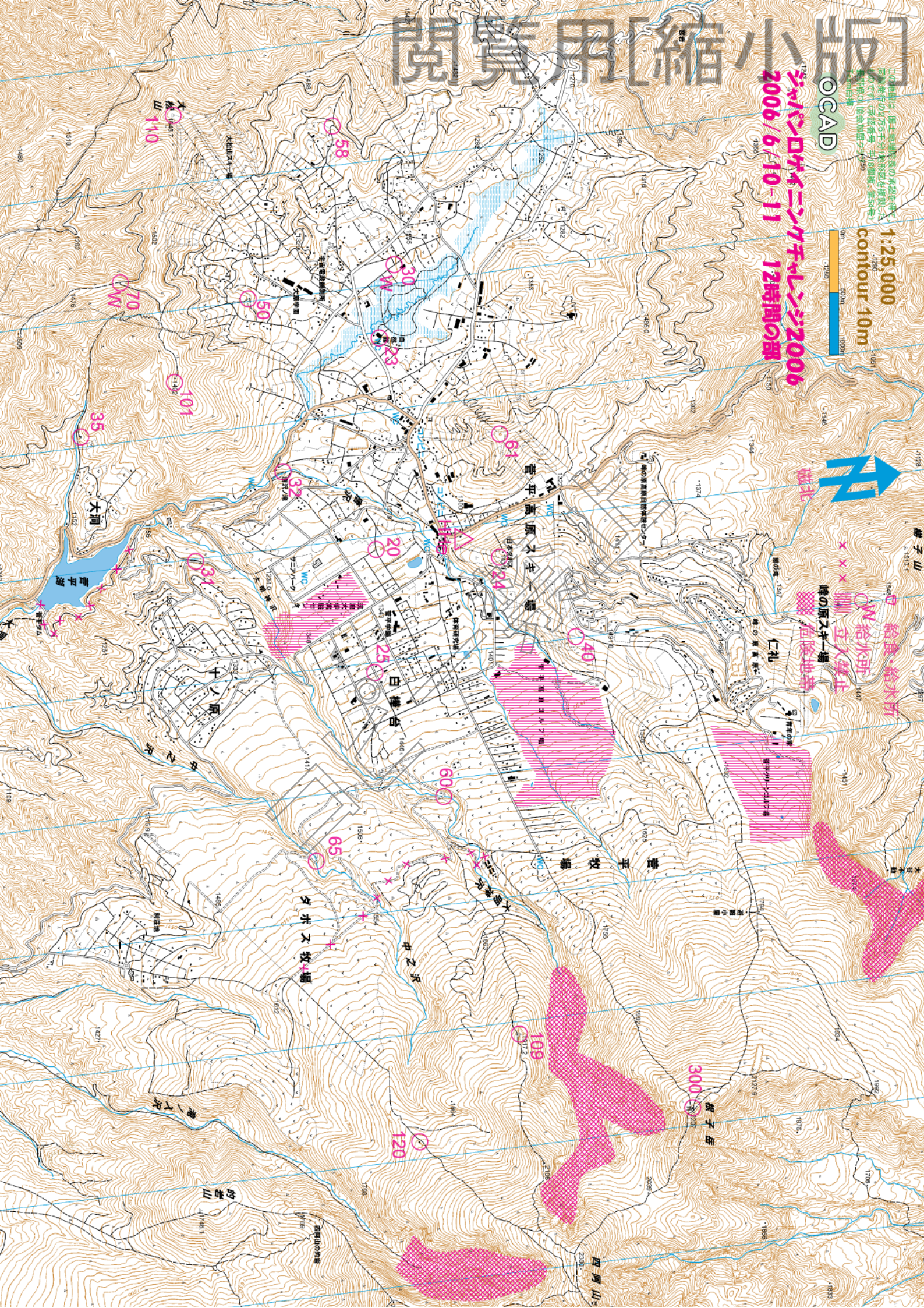
受付番号	部門	Eカード	チーム名	メンバー(1)	メンバー(2)	メンバー(3)	メンバー(4)	メンバー(5)
				氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
1	3時間の部	483367	村松OLC	山賀 良成				
2	3時間の部	483352	TEAM阿闍梨	高橋 善徳				
3	3時間の部	(レンタル希望)	つるまいOLC	松橋 徳敏				
4	12時間の部	(レンタル希望)	雀狼会	八幡 尚	山田 穰太郎			
5	12時間の部	(レンタル希望)	RIDE ON TIME	種市 哲哉	矢口 照彦			
6	3時間の部	(レンタル希望)	入間市OLC	宮林 勝				
7	12時間の部	(レンタル希望)	マブチモーター	木村 慎	緑川崇将	友澤俊介	佐藤昭	
8	3時間の部	(レンタル希望)	横浜OLクラブ	清水 潔				
9	3時間の部	405257	長野県OL協会	木村 佳司				
10	3時間の部	405154	長野県OL協会	木村 友佳				
11	12時間の部	(レンタル希望)	フロワークス	田仲 賢一	林 達彦			
12	12時間の部	(レンタル希望)	5tech小隊	長柄 久光	田中 正純	佐々木 誠		
13	3時間の部	(レンタル希望)		井口 良範				
14	3時間の部	(レンタル希望)	長野県OL協会	黒田 幹朗				
15	3時間の部	(レンタル希望)	シルバーサドルズ	根本 丈司				
16	12時間の部	406213	チームインリン	岡崎 智也	永山育男			
17	12時間の部	(レンタル希望)	Team 熟女★2H	日詰 多香信	中沢 まりあ	佐藤 嘉紘		
18	12時間の部	400808	チーム大安	柳下 大	安斎秀樹			
19	12時間の部	405855	とれいるざんまい	中村 成伸	東村 宏	久保田 篤	杉山 眞之	柳生 千枝
20	12時間の部	(レンタル希望)		長田 麻里	遠田佑樹			
21	12時間の部	(レンタル希望)	ルイージ	新井 健巨	福田真希			
22	12時間の部	406009	マッパ	竹内 利樹	田中公悟			
23	3時間の部	(レンタル希望)		霧林 毅行				
24	3時間の部	(レンタル希望)	神戸DSV	久世 斉				
25	3時間の部	(レンタル希望)		平田 浩明				
26	3時間の部	(レンタル希望)	神戸DSV	卯月 法晴				
27	12時間の部	487848	東龍門男組	高梨 雅幸	木元 啓	鈴木 啓一郎		
28	3時間の部	(レンタル希望)		芳賀 美奈子				
29	3時間の部	(レンタル希望)	富山OLK	岩田 和己				
30	3時間の部	(レンタル希望)	広島OLC	森本 大輔				
31	3時間の部	(レンタル希望)		小林 亮介				
32	3時間の部	(レンタル希望)		則武 淳				
33	12時間の部	(レンタル希望)	ムーンライダー	三ツ股 謙二	横山 千穂			
34	12時間の部	(レンタル希望)	稲毛インター迷走部	平野 直子	清水 正人	桜井 美恵	平野 良彦	
35	12時間の部	(レンタル希望)	富士っ子	藤井 俊弘	稲葉麻紀			
36	12時間の部	(レンタル希望)	Extreme Chain	相川 創	春田 宇多美	宮原 崇		
37	3時間の部	(レンタル希望)	神戸DSV	山田 敏弘				
38	3時間の部	(レンタル希望)		江塚 善彦				
39	12時間の部	(レンタル希望)	Columbia UNITE-X	菊島 明佳	早川 秀人	早川 正人		
40	3時間の部	(レンタル希望)		塚本 恵				
41	3時間の部	(レンタル希望)		芝田 登紀子				
42	12時間の部	(レンタル希望)	ももレンジャー	鈴木 真樹子	深谷 和正	小澤 郷司		
43	12時間の部	(レンタル希望)	マイメモ	新井 健巨	福田真希			
44	3時間の部	(レンタル希望)		滝澤 智				
45	12時間の部	(レンタル希望)	チーム 孫々	真鍋 典夫	孫崎 義之			
46	12時間の部	76923	チームタカオ	安田 太郎	花木睦子	引地隆介		
47	3時間の部	79419	Forester	安田 太郎				
51	3時間の部	405697	つるまいOLC	柴田喜一				
52	3時間の部	478417	サン・スーシ	大場隆夫				
53	3時間の部	405565		金子八三				
54	3時間の部	404356	愛知OLC	小林二郎				
55	12時間の部	(レンタル希望)	チームラタマキュー	林 武彦	林佳苗			
56	12時間の部	400810	ち〜む野獣	樋山邦治	松沢俊行			
57	3時間の部	488135	KOLA	前田春正				
58	12時間の部	(レンタル希望)	カワキンRhapsody	衛藤寛	山内智恵	皆川健太		
59	12時間の部	(レンタル希望)	東工大美術部	関隆文	勝田治			
60	12時間の部	(レンタル希望)	DESERT ROSE	高野隆	星千賢	武田耕治		
61	12時間の部	(レンタル希望)	TEAM i-nac B	伊藤勇介	田中誠一	渡邊裕樹		
62	12時間の部	(レンタル希望)	TEAM i-nac A	井上桂	楠田裕也	近藤実	荒川恵	
63	12時間の部	(レンタル希望)	ハッピートレイルズ	松本高幸	沢野有希	佐藤義徳	田中洋子	
64	12時間の部	(レンタル希望)	ハッピートレイルズ	足立辰彦	小林真希子	佐藤英人		
65	12時間の部	401342	完歩します!	早野哲朗	荒井正敏			
66	12時間の部	401272	TEAM阿闍梨	田島利佳	村越真			
67	3時間の部	(レンタル希望)	Fair Wind	北川建次				
68	3時間の部	(レンタル希望)	京葉OLクラブ	永元秀和				
69	12時間の部	(レンタル希望)	うだまる	三家丸祐子	三家丸健太郎			
70	12時間の部	(レンタル希望)	チーム「地平線」	堀江誠克	小矢部明			
71	3時間の部	77035	Hyvaa Haalto	安斎恵理子				
72	3時間の部	(レンタル希望)	Hyvaa Haalto	安斎悠杜				
73	3時間の部	(レンタル希望)	岐阜OLC	志方栄三				

縮小版 閲覧用

OCAD

シミュレーションソフト 2006/6/10-11 12時間の取

1:25,000
Contour 10m



この地図は、国土交通省の承認を得て、
同庁発行の2万5千分の地形図を複製した
もので、元図番号「三ノ宮地区（巻5号）」
縮小版の図号が加えられています。
縮小版

給食・給水所
給水所
立入禁止
危険地帯

種子島
四野山

大洞山 110

58

30

23

70

101

35

61

24

20

25

40

60

65

109

300

120

の巻山

又赤又牧場

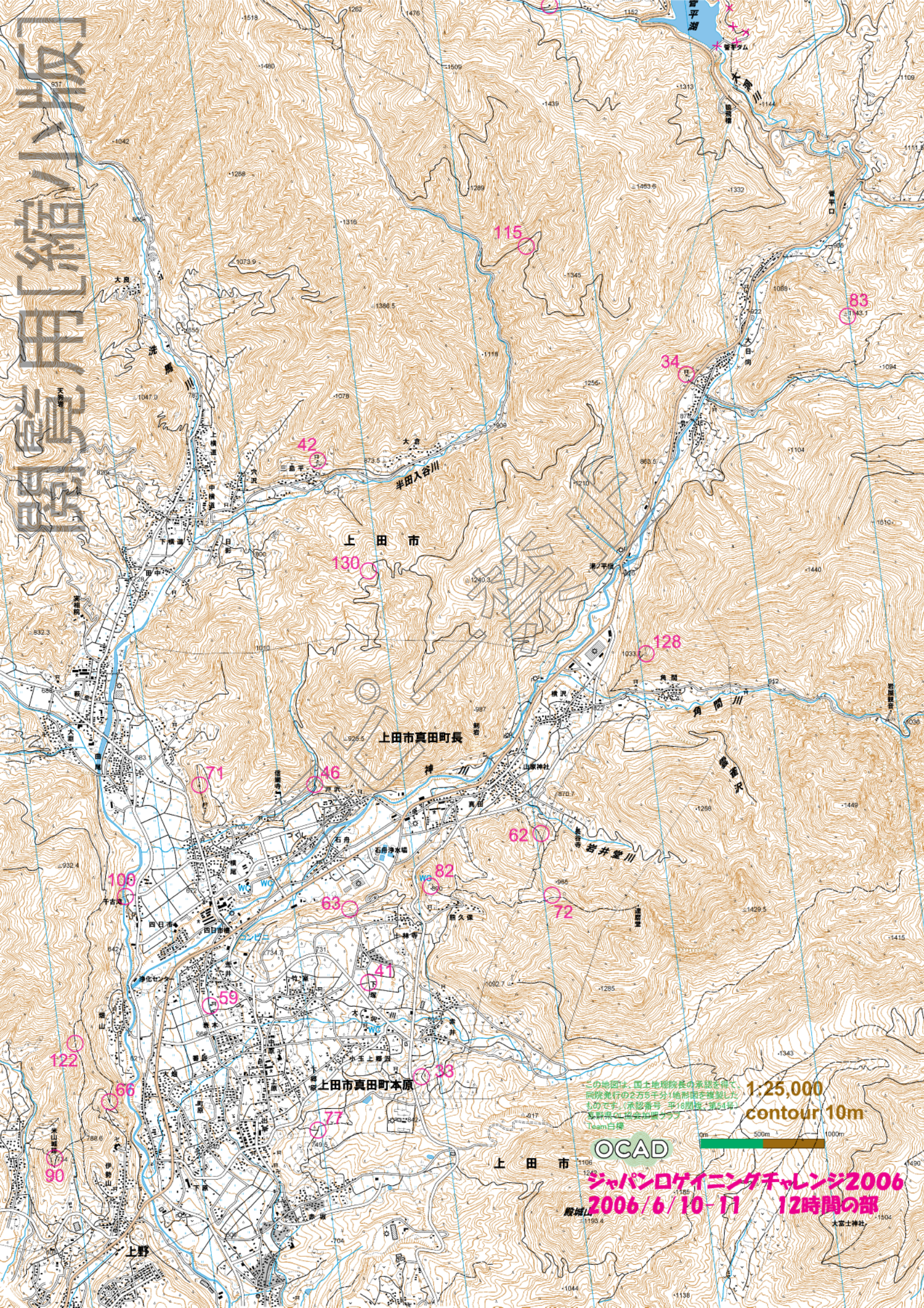
大洞

白旗台

菅平

種子島

四野山



閲覧用縮小版

この地図は、国土院院長の承認を得て、
 図例発行の2万5千分1縮尺図を複製した
 ものでも、承認番号「平18開路」第54号
 写真等01協会加盟クラブ
 Team白樺

1:25,000
 contour 10m



OCAD

上田市
 ジャパンサイニングチャレンジ2006
 2006/6/10-11 12時間の部
 殿城山
 大富士神社

閲覧用[縮小版]

3時間の部
立入禁止 Keep Out
給水所 Water

OCAD®
 OCAD Ver.9.2.2
 License 1836



- 地図記号
- 主要道路 軽便道
 - 舗装道路 道路
 - 通、小道
 - 小径、不明瞭な小径
 - 橋、蓋
 - 高圧、小塔
 - ほころ、記念碑
 - 樹生界
 - 遺物、ヒールハブス
 - 駐車場
 - 公共トイレ
- wc
- 歩行可能
 - 歩行困難
 - 歩行困難
 - 常設立入禁止
- 開けた地
- 耕作地 (立入禁止)
 - セサメ-マツ
 - ラオ-マツ
 - ラフセサメ-マツ
 - 民家の敷地

ジャパンロゲイニング
チャレンジ 2006. 6. 11

磁北

この地図はGPSに使用するため、黒田町発行の「黒田町総合案内」を参考に、GPS (全地球測位システム) を利用し、「黒田町総合案内」を参考に、修正したものである。

調査時期：2004年5月
 調査者：三宅 通 黒田 俊平 越井 利明 黒田 敏子
 編集者：出巻 雅也 宇野 真子 越井 利明
 製図者：黒田 和宏 利光 良平

縮尺 1:15,000
 500m
 等高線間隔 5m
 長野県小県郡箕田町・須坂市
信州 菅平高原